

(平成19年11月分)

種 類	市況の概況
生 鮮 水 産 物	<p>総入荷量は、前年比においては、よこわ、まだい(養成)が入荷増量したものの、びんちょう、はまちの入荷減少により前年並みとなった。前月と比べると、かつお、さんまの入荷減少により3%下回った。</p> <p>一方価格面では、前年比においては、まだい(養成)、よこわの値下がりにより平均単価は7%下回った。前月と比べると、あまだい、たこの値上がりにより平均単価は7%上回った。</p>
冷 凍 水 産 物	<p>総入荷量は、前年、前月ともに、冷さけ、冷さわらの入荷減少により前年比21%、前月比16%それぞれ下回った。</p> <p>一方価格面では、前年比においては、冷ずわいがに、冷もんこういかの値上がりにより平均単価は4%上回った。前月と比べても、冷さけ、冷さわらの値上がりにより平均単価は8%上回った。</p>
加 工 水 産 物	<p>総入荷量は、前年比においては、塩さけ、ぼうだらの入荷減少により8%下回った。前月と比べると、塩さば、塩さんまが入荷減少したものの、塩かずのこ、ゆでせこがにの入荷増量により前月並みとなった。</p> <p>一方価格面では、前年比においては、ぼうだら、ゆで丸かのにの値上がりにより平均単価は3%上回った。前月と比べても、ゆで丸かのに、すけそうこの値上がりにより平均単価は24%上回った。</p>

主要品目	市況の概要
生 鮮 水 産 物 ま あ じ	<p>和歌山，長崎で水揚げされたもの主体の入荷で，入荷量は前年同月と比べ24%下回った。</p> <p>価格は，良品物の割合が減少したことから，前年同月と比べ7%下回った。</p>
ま い わ し	<p>高知で水揚げされたもの主体の入荷で，入荷量は前年同月と比べ4%下回った。</p> <p>価格は，需要の低迷により前年同月と比べ22%下回った。</p>
さ ば	<p>千葉で水揚げされたもの主体の入荷で，入荷量は前年同月と比べ11%下回った。</p> <p>価格は，入荷量の減少により前年同月と比べ21%上回った。</p>
す る め い か	<p>青森で水揚げされたもの主体の入荷で，入荷量は前年同月と比べ29%上回った。</p> <p>価格は，入荷量の増加により前年同月と比べ12%下回った。</p>
太 物	<p>総入荷量は，前年同月と比べ16%下回った。</p> <p>価格は，入荷量の減少により前年同月と比べ4%上回った。</p>
ぶ り	<p>鹿児島で水揚げされたもの主体の入荷で，入荷量は前年同月と比べ3%上回った。</p> <p>価格は，入荷量の増加により前年同月と比べ18%下回った。</p>
さ わ ら	<p>鳥取，韓国で水揚げされたもの主体の入荷で，入荷量は前年同月と比べ7%下回った。</p> <p>価格は，小サイズ主体の入荷であったことから前年同月と比べ8%下回った。</p>

主要品目	市況の概要
冷凍水産物 冷さば	<p>入荷量は前年同月と比べ25%下回った。            価格は、中小サイズ主体の入荷であったことから前年同月と比べ6%下回った。</p>
冷するめいか	<p>入荷量は前年同月と比べ35%下回った。            価格は、生鮮するめいかの入荷量の増加が影響し、前年同月並みとなった。</p>
加工水産物 塩さけ	<p>入荷量は前年同月と比べ12%下回った。            価格は、年末に向けての需要の伸びがみられなかったことから、前年同月並みとなった。</p>
塩かずのこ	<p>入荷量は前年同月と比べ16%上回った。            価格は、にしんの漁獲量の減少が影響し、前年同月と比べ10%上回った。</p>